

おもなSDGs目標に対するスポーツの役割

スポーツは、SDGsを達成するための手段として貢献することができる。
ここでは、スポーツがその役割を果たすSDGsの目標をピックアップして紹介。



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保とともに、持続可能な農業を推進する



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する



国内および国家間の不平等を是正する



都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化化する

* 働きがいのある人間らしい仕事



タンザニアで初めて行われた女子陸上競技大会の様子。

スポーツが途上国の開発にどのよう
に貢献するのか、具体的にみてい
きましょう。おもに健康の増進、保
健・衛生啓発、非認知能力の獲得
やコミュニケーションの能力の育成
などがスポーツで実現できるといわ
れています。

スポーツとジェンダーの関係も興
味深いテーマです。たとえば100
メートルを男女同時に一緒に走ったら、
それは平等なんでしょうか。性差に
よる区別があつていない場合とそうで
ない場合があるのです。スポーツを
通すことで見えてくるジェンダーの
あり方が、人間開発におけるジェン

**長期的な視点で
取り組むことが大切**

スポーツが途上国の開発にどのよう
に貢献するのか、具体的にみてい
きましょう。おもに健康の増進、保
健・衛生啓発、非認知能力の獲得
やコミュニケーションの能力の育成
などがスポーツで実現できるといわ
れています。

1978年

ユネスコ (UNESCO: 国際連合教育科学文化機関) が「体育とスポーツに関する国際憲章」を宣言。スポーツと体育は基本的人権であると世界で認識される。

出典 体育とスポーツに関する国際憲章/ユネスコ
体育・スポーツの実践は、すべての人にとって
基本的権利である。



2000年

MDGsが合意され、その達成のために
スポーツがどのように貢献できるのかに
ついて世界中で議論され始める。

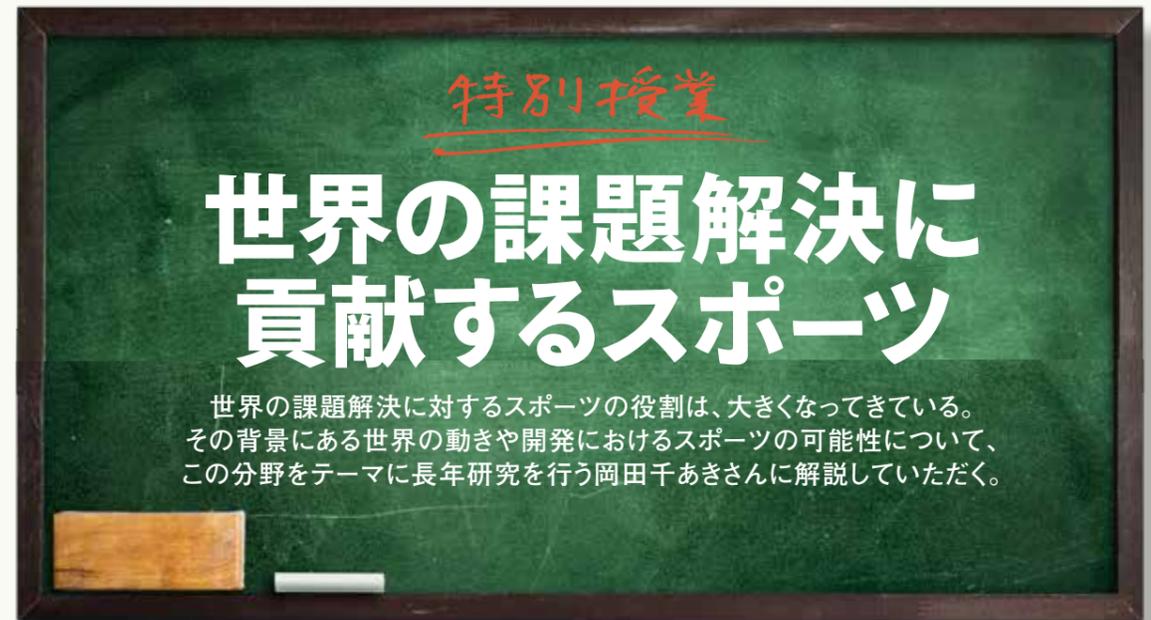
2001年

国連事務総長が、開発と平和のための
スポーツ (SDP) 分野の国連事務総長
特別顧問を初めて任命する。



開発と平和のための スポーツを取り巻く世界の動き

出典：独立行政法人日本スポーツ振興センターのプレスリリースをもとに作成。



特別授業 世界の課題解決に 貢献するスポーツ

世界の課題解決に対するスポーツの役割は、大きくなってきている。
その背景にある世界の動きや開発におけるスポーツの可能性について、
この分野をテーマに長年研究を行う岡田千あきさんに解説していただく。

世界に広がった 新たな認識

スポーツと開発をめぐる世界的
な動きが活発になったのは、
2000年ごろからといわれています。
この年に国連ミレニアム・サ
ミットで合意された「ミレニアム開
発目標 (以下、MDGs)」で、途
上国の経済成長を目指す経済開発
だけではなく人間開発にも力を入
れていこうという潮流が生まれまし
た。人間開発とは、人が自分の可能
性を開花させたり、創造的な人生
を築ける環境を整備すること。
GDPや国民所得ではなく、人
間の生活の質が重要なのです。

それ以前からスポーツは、途上国
の開発プロジェクト内で啓発活動や
保健衛生教育を行ったりする際の
手段として使われていたものの、ス
ポーツそのものが大きなプロジェク
トの柱となることはありませんでし
た。でも、人間開発に焦点が当てら
れたことによりスポーツも開発の
手段であるという認識が広がり、二つ
の分野として確立されていくことにな
ります。それが、「開発と平和の
ためのスポーツ (S.D.P: Sport for
Development and Peace)」と呼
ばれる分野です。

15年の国連持続可能な開発サ
ミットで採択された「持続可能な開
発のための2030アジェンダ (以
下、2030アジェンダ)」では、ス

2015年

国連持続可能な開発サミットの成果文書「持続可能な開発のための2030アジェンダ」でSDGsが示される。さらに持続可能な開発におけるスポーツの重要性が明記される。

出典 持続可能な開発のための2030アジェンダ 37項/国連 (外務省訳)
スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。我々は、スポーツが寛容性と尊厳を促進することにより、開発及び平和への寄与、また、健康、教育、社会包摂的目標への貢献と同様、女性や若者、個人やコミュニティ能力強化に寄与することを認識する。



2015年

ユネスコの「体育とスポーツに関する国際憲章」が大幅に改訂され、SDPに関する条項が新たに設定される。

大阪大学大学院人間科学研究科 准教授
岡田千あき (おかだ・ちあき) さん

開発と平和のためのスポーツ、コミュニティ開発、生涯スポーツを研究テーマとし、ボスニア・ヘルツェゴビナ、カンボジア、南スーダン、タンザニア等での調査・実務経験を持つ。おもな編著作は、『スポーツと国際協力』(大修館書店、2015)、『スポーツで薛く平和の種』(大阪大学出版会、2020初夏刊行予定) など。



2017年

ロシア・カザンで第6回体育・スポーツ
担当大臣等国際会議が開催。そこで「カ
ザン行動計画」が採択される。その中で、
「スポーツの持続可能な開発と平和への
貢献を最大化する」ことが主要政策領
域の一つとなる。

